

第三次千曲市総合計画 素案について（前文等について 事前意見） ※基本目標以外

[はじめに]

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
1	2	1-(2)	<p>国は2020年10月「2050年カーボンニュートラル」の実現、長野県は2019年12月「2050ゼロカーボン宣言」を表明し、……                      国、県が表明した年月を入れる</p>	<p>回答担当課：総合政策課</p> <p>ご意見を踏まえ下記のとおり修正します。</p> <p>「国は令和2(2020)年10月に「2050年カーボンニュートラル」を目指すことを宣言し、長野県は令和3(2021)年6月に「2050ゼロカーボン宣言」を表明し、温暖化対策に向け取り組むこととしています。」</p>
	<p>気候変動と自然災害の激甚化 12行目</p>			
2	7	1-(5)③	<p>意見                      旧上山田庁舎の支所的役割の成果はいかがでしょうか。高齢化が進む中で、例えば移動図書館のような動く支所機能の様な工夫はいかがでしょうか。市役所が一本化され不便になったという声を多く聞きます。</p>	<p>回答担当課：市民課、(総務課)</p> <p>令和3年4月から旧上山田庁舎で住民票や戸籍、印鑑・所得等に関する証明書の交付や、各種相談業務及び各課へ文書等の取り次ぎを開始し、市民サービスの充実や利便性の向上を図りました。高齢者の方も、「近くにできて良かった」等の声をいただいております。</p> <p>動く支所的機能な工夫についてですが、巡回移動車へ証明書交付に必要な機器の整備により実施している自治体もございますが、市役所や出張所、郵便局、コンビニを利用した証明書の交付を含めた市民サービスと比較して、利用件数やサービス提供範囲が少ない割に経費が高くなるため、実施は困難と考えます。</p> <p>現在の体制で引続き、市民ニーズや費用対効果の観点を踏まえて、業務内容の充実(工夫)に努めてまいります。</p>
	<p>市民意識調査 千曲市の環境の変化について</p>			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
3	7	1-(5)③	協働としている割に「子供」「外国籍」「女性」「市民参加」「産業」が悪くなっているのは、なぜか？ 経済優先で取り残された結果なのか、詳細を知っておきたい。	回答担当課：総合政策課  7Pの「千曲市の環境の変化について」では、③子どもを安心して産み育てるための環境、⑥外国籍住民を含め、すべての人の人権を守るための環境、⑩女性が活躍できる環境については、良くなった・やや良くなったと回答した割合は、悪くなった・やや悪くなったと回答した割合を上回っています。 ⑬市民参加のまちづくり、⑰～⑳の地域を支える産業(工業・商業・農業・観光)については、悪くなった・やや悪くなったと感じる割合の方が多く結果となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響等により経済活動分野の停滞や密を避けるため、市民参加や地域の会議等の機会が減ったことが考えられます。
	市民意識調査 千曲市の環境の変化について			
4	8	1-(5)④	質問 市は協働のまちづくりを理念として掲げていますが、市民の要望としては高くありません。このギャップはどの様にとらえていますか。	回答担当課：市民協働課(総合政策課)  協働の理念は、地域コミュニティの活性化、行政のスリム化及び地域活力を生み出すための基盤となるものであり、これまでもこれからはまちづくりにおいて重要な理念であると認識しています。協働が広く市民に理解され、市民と行政の協働により様々な課題が解決に向かうよう、情報共有の促進及び市民や市民活動団体相互の交流が活発になるような取組を進めます。
	市民意識調査 千曲市の将来について			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
5	11	1-(7)	<p>行財政の構造改革の推進の一環として、市職員数を減らして欲しい。いや減らすべきだ！全体で250～300人くらいでいいのではないかと考える。</p> <p>更に一般の市会議員数も減らすことで、以上の必要経費を大胆に削減する方針を打ち出してもらいたい！</p> <p>そして、区長並びに区長連合会長等の報酬について、必要なところには応分の処置を施してほしい。ここは経験者として強く望むところだ。これについては感度も場面々々で話を出しお願いしているところだ！</p> <p>どうお考えか？</p>	<p>回答担当課：総務課、議会事務局、市民協働課</p> <p>[総務課] 千曲市合併時(H15.9.1)の職員数は537人でしたが、以降採用人数の抑制に努め、令和3年4月1日現在476人(合併時比較61人減)で類似団体と同程度の職員数となっています。ただし、同程度といっても単純比較(一部事務組合の職員数を考慮しない数値)であるため、今後も職員の適正配置、事務改善等により職員数削減に努めてまいります。(目標：令和8年4月1日時点で466人)</p> <p>[議会事務局] 市議会議員定数は、合併後24人、平成24年に22人、令和2年に20人と見直しを行いながら削減しており、同規模の市と比較してもほぼ同等数となります。</p> <p>[市民協働課] 区長・自治会長、区長会連合会長等の報酬については、ご意見として頂戴します。</p>
	11	1-(7)		
7	14	2-(3)	<p>絵(表)だけでなく、説明文を入れるとわかりやすいと思います。</p> <p>① 貧困をなくそう</p> <p>② 飢餓をゼロに</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>⑪</p>	<p>回答担当課：総合政策課</p> <p>SDGsの認知度は、日本では5割を超えてきている状況にあることから、説明は14P上段に掲載したもので足りるのではないかと考えますが、議決後に編集し、市民に公表するまでに表記を検討します。</p>
	14	2-(3)		

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			

[基本計画]

8	18	1-(1)	文化をも つふるさと・・・ ↓ 文化をもつふるさと	回答担当課: 総合政策課 ワードをPDF化した際に意図せぬスペースが発生してしまいました。他の方法でPDF化した場合はそのようなことは起きませんでしたので、今後は作成方法に注意します。
	千曲市民憲章 3行目			
9	18	1-(1)	(質問と意見) 市民憲章の文言に「千曲の清流」の記載がありますが、これは千曲川を表していますか。もし千曲川を指しているのなら、近年の異常気象、水害のせいで千曲川は暴れ川、危険な川のイメージがあります。これを市民憲章に入れるのには、疑問があります。再考が必要ではないでしょうか。	回答担当課: 総合政策課 P18にまちづくりの方針として掲載しました市民憲章は、市民の代表等で構成する市民憲章選定委員会で審議し、平成21(2009)年に議決を経て制定されました。ご指摘のとおり「千曲の清流」は千曲川を指しています。千曲川はご意見のとおり大雨等の水害時には危険な川となりますが、平時は市内の田畑に潤いをもたらす貴重な水資源でありますので、ご理解願います。
	千曲市民憲章			
10	19	1-(2)	意見 「自主・自立のまちづくり」が強く押し出されると弱者はつき放された印象を受けます。支え合う姿勢も感じられる内容が追加されるとよいかと思えます。	回答担当課: 市民協働課、(総合政策課) 自主・自立のまちづくりとは、市民一人ひとりがまちづくりに関心を持ち、自ら行動することを指し、決して弱者を突き放すような考え方ではありません。弱者に寄り添い支え合う精神は①の「共生」のまちづくりの中でも読み取れると考えています。
	まちづくりの基本理念			
11	20	2-(1)	「人をてらす 人をはぐくむ・・・」は抽象的かつ感傷的に写る。「はじめに」の8ページに記載のある、市民意識調査の「千曲市が将来どんなまちになってほしいか」の回答上位4項目とどう結びつくのか、かけ離れている気もする。生活に結び付く課題と表現で将来像をイメージできるものにしたらどうか。  例えば「住んでよかった、地域安全、暮らし安心、人がつながる、月の都」～文化伝承創造都市・千曲～	回答担当課: 総合政策課 P20に掲載の説明文のとおり、前文の「人をてらす 人をはぐくむ人がつながる」については、まちづくりは「人」を中心とし、「人」を重視したまちづくりとしています。 市民意識調査の上位4項目について、保健・医療・福祉の充実はもちろん「人」に対してであり、子育ても「人をはぐくむ」につながります。生活基盤・防災・防犯・交通安全対策等も最終的には「市民＝人」の安全・安心を守るためであり、市民意識調査の結果も踏まえていると、ご理解願います。
	千曲市の将来像			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
12	20	2-(1)	将来像から「信州の交流拠点・千曲」の表現をなくしたのは新駅構想が頓挫したからか？高速道路の拠点は 人・もの のつながる大きな役割を持つと考えるが。	<p>回答担当課: 総合政策課</p> <p>新幹線新駅が設置されなくても、当市は、高速交通網の要であり、県内の「交流拠点」であることから、ご意見のとおり大きな役割を現在も持っていると考えます。</p> <p>今回の将来像は、ハードからソフトへ「人」を重視したまちづくりにイメージを転換したいとの思いがあり、お示した将来像となっておりますことをご理解願います。</p>
	千曲市の将来像			
13	20	2-(1)	<p>新たな文化の創造として、松本で毎年行われているSOFや歌舞伎、こういう形のものが千曲市でできないものなのか？年中行事の中でビッグイベントとしての位置づけが多様な人々との交流を深め、応分な経済効果も生じる。ぜひとも文化面のみならず、スポーツの分野でも幅広く、定着、持続可能な形を考えたい。千曲市出身でそういう文化人はいないのか？</p>	<p>回答担当課: 観光交流課</p> <p>市内には魅力ある観光資源があるため、まずは既存観光資源の磨き上げを考えています。</p> <p>今後は、日本遺産「月の都 千曲」を活かした具体的な施策を検討してまいります。</p> <p>千曲市出身の著名人につきましては、調査をしてみないとわかりませんが、さまざまな人脈を活用し効果的な誘客を図ってまいります。</p>
	千曲市の将来像 『文化伝承創造都市』			
14	21	2-(2)	千曲市の合計特殊出生率は1.45、長野県平均1.57(厚労省・人口動態統計特殊報告)を大きく下回っている。県内77市町村の71番目であり、19市では最下位である。様々な原因が考えられるが、調査・研究のうえ今後の政策に活かすべきと考える。	<p>回答担当課: 総合政策課</p> <p>ご意見のとおり、調査・研究を進め今後の政策に活かしてまいります。</p> <p>19市で最下位である要因については、調査結果がまとまり次第、委員の皆様にお示しいたします。</p>
	目標人口			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
15	21	2-(2)	第二次計画における2026年の人口を53000人と推計していたが、第三次計画素案では55100人と推計している。これは減少幅が小さくなったことを意味するが、その根拠は何か。	<p>回答担当課: 総合政策課</p> <p>第二次総合計画で用いた社人研推計は、平成22(2010)年の国勢調査を基にしており、第三次総合計画で用いた社人研推計は平成27(2015)年の国勢調査を基にしております。</p> <p>基準年の切り替えにより推計値は変わるわけですが、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成27(2015)年国勢調査の結果が、推計値を上回ったこと(推計値59,685人。確定値60,298人。差613人)</li> <li>●総人口の減少率が低下したこと(H17→H22: ▲3.1%、H22→H27: ▲2.9%)</li> <li>●近年の社会増(H28より5年連続)</li> </ul> <p>などにより、推計値の減少幅が前回と比べ小さくなっています。</p>
	目標人口			
16	21	2-(2)	<p>(意見)</p> <p>千曲市としての目標人口を定めた理由が、最後に記載されていますが、最初に記載したらどうでしょうか。理由を最初に記載しないと、最後まで読まない理由が解らない、となります。</p> <p>また、目標値の実現可否の意見もありますが、簡単に手が届く目標ではなく、背伸びして、ようやく手の届く目標の方が、実現に向けて関係各位が真剣に取り組むと感じます。</p>	<p>回答担当課: 総合政策課</p> <p>見開きページの左ページの将来像も説明を後にしているため、目標人口も合わせた形としています。</p> <p>目標人口値については、簡単に手が届く目標ではなく、人口増の施策に積極的に取り組まなくては達成できない値となっています。</p>
	目標人口			
17	22	3-(2) 3-(3)	<p>意見</p> <p>良好な環境・景観と産業立地による都市の形成は、なかなか相入れないと思います。理念は素晴らしいが、かなり強力にまちづくりの方針を出さないと実現は難しいと感じます。</p>	<p>回答担当課: 総合政策課</p> <p>土地利用の方針については、第二次国土利用計画の5ページ「(5)市土地利用の基本方針」に掲載してあります。ご意見のとおり「良好な環境・景観と産業立地による都市の形成は、なかなか相入れない」部分もありますが、双方ともに重要な政策となりますので、土地利用を計画的に進め、より良い状態で市土を次世代へ引き継げるよう土地の管理に努めてまいります。</p>
	土地利用の基本方針 土地利用の基本方向			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
18	22	3-(3)	「①都市ゾーン」4行目、「都市基盤整備・空き家対策を進め、」と、「空き家対策」を加え、「人に優しい快適な生活環境を図るとともに、都市防災機能の整備を図る」として、基本目標1-4と整合性を図るようにしたらどうか。	回答担当課: 建設課、(総合政策課) 3-(3)の「①都市ゾーン」の4行目の「都市基盤整備」という文言は、道路整備、河川整備、空き家対策などを包括的に含んだ文言であると考えており、空き家対策を別個に記載することは考えておりません。
	土地利用の基本方向			回答担当課: 総合政策課、(農林課) ご意見の「農地のもつ自然的な側面を住環境に活かす」とは、都会にはない、農地などの自然豊かな風景を生活の一部とした住環境のことです。 また、「農村集落の特性に応じた～」とは、その地域に続く伝統・文化や生活環境を指します。 詳細は「第二次国土利用計画」P10に掲載しておりますので、ご理解願います。
19	23	3-(3)②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(3行目)農地のもつ自然的な側面を住環境に活かす</li> <li>・(5行目)農村集落の特性に応じた～</li> </ul> <p>具体的なものが想像しにくいので、補足があった方がイメージしやすいと思いました。</p>	回答担当課: 観光交流課、(農林課、建設課) [観光交流課] 県や長野地域が実施する移住セミナー・相談会に参加し、市の紹介や個別相談への対応をしています。また希望者には市内の案内などを実施していますが、現時点で家賃の優遇などの経済的支援は検討していません。今後の課題であると考えています。  [建設課] 空き家バンク登録物件に対するリフォーム及び家財処分に係る費用の一部補助事業を実施しています。令和元年10月から施行し、R元年度は0件、R2年度は3件の交付実績があります。  [農林課] 長野地域9市町村合同の「『長野地域』オンライン就農相談会(予約制)」が月1～2回開催されています。R3年10月初旬まで8回実施、うち千曲市対応7回・14組15名が参加しました。農地の斡旋については、農業委員会事務局で随時相談に応じています。
	土地利用の基本方向 農業集落共生ゾーン			
20	23	3-(3)②	他の自治体では、都会からの移住者への空家や家賃などの優遇や、農地や農業参加の促進など取り組まれているが、そういった活用はどこまで進んでいるのか？	回答担当課: 観光交流課、(農林課、建設課) [観光交流課] 県や長野地域が実施する移住セミナー・相談会に参加し、市の紹介や個別相談への対応をしています。また希望者には市内の案内などを実施していますが、現時点で家賃の優遇などの経済的支援は検討していません。今後の課題であると考えています。  [建設課] 空き家バンク登録物件に対するリフォーム及び家財処分に係る費用の一部補助事業を実施しています。令和元年10月から施行し、R元年度は0件、R2年度は3件の交付実績があります。  [農林課] 長野地域9市町村合同の「『長野地域』オンライン就農相談会(予約制)」が月1～2回開催されています。R3年10月初旬まで8回実施、うち千曲市対応7回・14組15名が参加しました。農地の斡旋については、農業委員会事務局で随時相談に応じています。
	土地利用の基本方向 農業集落共生ゾーン			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
21	24	4 基本1	内容に「予測困難な災害に～」とあるが、河川の事ばかりで、山林や土砂についての項目が、以前からかけている。 市の地形から両災害が起こりうる対策が大きく取り上げられていないのに、安心・安全と言えるのか？	回答担当課：危機管理防災課 当市の地形からは、大雨による住宅への浸水害、山間部での土砂災害の対策は委員のご心配のとおりです。  基本目標1 地球温暖化による異常気象は、毎年全国各地で大雨災害をもたらし、多くの尊い人命が失われています。 の次に 「当市では、台風及び集中豪雨による大雨により、住宅への浸水害や土砂災害が危惧されます」を追加します。（38ページにある同文章へも併せて追記します）
	災害に強く、安全で安心な暮らしができるまち			回答担当課：建設課 前文等の事前意見としていただきましたが、「基本目標についての事前意見に対する回答」第1部会 No2で以下のとおり回答させていただきました。  令和元年東日本台風の影響による浸水被害を受けて、被災直後から前岡田市長は霞堤の遊水機能を確保したうえでの霞堤の閉鎖を国へ要望しました。その後、信濃川水系緊急治水対策プロジェクトがまとまり、市内2か所の霞堤が遊水地計画地となりました。市内の遊水地整備は令和6年度を目標に緊急的に行う計画ですが、それまでに同じ浸水被害を繰り返さないために、市で行う水防活動の一環として昨年度2か所の霞堤内に大型土のうを設置し、浸水被害軽減に努めています。 遊水地整備は大規模な洪水時における「洪水調節機能の向上」が期待され、千曲川の本川水位の低下を目的に整備します。今年度から各種現地調査を行い具体的な計画を検討しており、来年度から事業着手し令和6年度の完成を目指しております。
22	24	4 1-1	令和元年の台風19号による被害を受けて、その後、千曲川の霞堤の問題はどうなったのか？前岡田市長は全面的になくすと言明していたが、現状はどうか？どうするのか？	【防災・減災】復興計画の着実な推進と災害に強いまちをつくる

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
23	24	4 1-2	<p>多様化した災害や事件・事故を防ぐために、「告知放送端末機」を各世帯1台ずつ、無料で配布して欲しい。現在、随所に拡声器や各区に防災無線もあるがそれに加えて備えることを是非提案したい。光ケーブルを使って配線し、市役所から様々な情報(台風・特殊詐欺・行方不明者等)を随時放送する。通常のAM、FMも受信可能。10cm×15cm×3.5cmのコンパクトラジオ型。近隣で成功している村あり！いかがですか？</p>	<p>回答担当課: 危機管理防災課</p> <p>前文等の事前意見としていただきましたが、「基本目標についての事前意見に対する回答」第1部会 No23で以下のとおり回答させていただきました。</p> <p>デジタル防災行政無線による戸別受信機の全戸配布は費用も多額であり現時点では導入の予定はありません。 千曲市メール配信サービスへの登録を推進しております。</p> <p>なお、災害時の避難行動に時間がかかると想定される、障がい者、高齢者等の要支援者には、無償で配布しています。 (10/1現在777世帯配布済)</p>
	【安全・防犯】誰もが安全で、安心して暮らせるまちをつくる			
24	25	4 1-3	<p>高齢者や障害者とその介護者に対する、移動手段の優遇が手薄いと感じる。 無料のタクシー券や宅配、交流会などの連絡や申込の代行、遠隔通信設備の貸し出しなど、行えることは多数あるが、どこまで進んでいるのか確認したい。</p>	<p>回答担当課: 生活安全課、(福祉課、高齢福祉課、健康推進課)</p> <p>65歳以上の市民の方へは循環バスの割引乗車券、障害をお持ちの方には福祉課へ申請することで無料乗車券を交付しております。また、65歳以上で運転免許証を自主返納された市民の方には、循環バス・デマンドタクシーで使用できる共通回数券36枚(3,600円分)を進呈し、交通弱者とされる方達への支援を実施しております。</p>
	【交通】交流と生活に便利な交通ネットワークが整備されたまち			
25	25	4 1-4	<p>人・モノ・文化の流れ 「モノ」だけなぜ片仮名なのですか？ 「モノ」の何を強調したいのですか？</p>	<p>回答担当課: 建設課</p> <p>「物」、「モノ」の一般的な用法として、「物」は普通名詞として目に見える物質を意味し、「モノ」は物質のみでなく概念や価値を含む場合に使用されております。</p> <p>ご指摘の箇所については、広域的な幹線交通網をはじめとした都市基盤を整備することで、ハード面での「物」だけでなく、目には見えない価値や暮らしやすさとしての「モノ」を市内全域に波及・循環させたいとの考えから、「モノ」と表記しております。</p>
	【都市基盤】快適で便利な、持続可能なまちをつくる			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
26	26	4 2-2	<p>「一人ひとりの個性を尊重し、生きる力を育む教育環境をつくる」に「学校・家庭・地域等の連携により、『知・徳・体の調和のとれた子どもを育む』の表現は整合性がとれないと思う。よって、1～3行を削除し、以下の文言にしたらどうか。</p> <p>「多様なニーズを有する子どもたちが、共に生き活躍できる社会を実現するため、多様性を認め、その成長過程に応じた教育環境づくりに務め、学校・家庭・地域等の連携により明るく・輝き・たくましい子どもを社会全体で育む環境づくりに務めていきます。」</p> <p>また、「知・徳・体の調和のとれた」の表現は健常児が正で、それ以外は悪と誤解されないとも限らない。この表現が「千曲市教育大綱」にあることを根拠とするなら大綱から削除すべきと考える。</p>	<p>回答担当課:教育総務課</p> <p>「基本目標についての事前意見に対する回答」第2部会 第2章 No20に同様のご意見があり、部会にて審議中です。</p>
27	26	4 2-2	<p>教育力の向上とは、何を示しているのか？ 現状で抽出されている項目を提示して頂きたい。 ※ある小学校では強権的な先生がいて、学級崩壊を招いていると聞いているが、そういう教員がいることが信じられない。 また、新3教科についても、以前から論議があっても遅れいてる体制に疑問を覚える。</p>	<p>回答担当課:教育総務課</p> <p>第2部会において、P59 2-2 前文1行目から3行目を審議中ですが、「教育力の向上」は削除する予定です。</p>
28	26	4 2-4	<p>雨天でも運動で来たり、子供達が遊びの中から身体能力を上げる設備がなく、力を余らせている。総合運動公園の計画に盛り込んでほしい。 ※高齢者や認知症予防に向けた、対話型ロボットの需要が増えている。ドックランなど、動物と触れ合って改善する方法もある。 ※専用設備は、月会員などの検討も良いと思う。</p>	<p>回答担当課:スポーツ振興課</p> <p>総合運動公園基本構想の計画は、総合運動公園基本構想策定協議会にて決定いたします。</p>

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
29	26	4 基本3	<p>前文7行目からの「このため～」を以下のように変更したらどうか。</p> <p>このため、互いに支え合う地域共生社会の実現を目指すため、包括的な支援体制の確立・強化を図り、引きこもりや地域社会からの孤立が長期化している地域住民に就労支援・居場所づくりを通じて自立した日常生活を営み、地域社会に参加する機会を確保します。</p> <p>〈理由〉地域共生社会の実現に向けて今年(2021年)4月「地域共生社会一括法」が施行された。この方の中心は改正社会福祉法であり、その第4条1項で「地域福祉の推進は、地域住民が相互に人格と個性を尊重し合い、参加し、共生する地域社会の実現を目指すなければならない」とし、その実現に向けて市町村に「包括的な支援体制の構築」を求めている。そして新たな事業実施に対しては財政的処置も明記されている。</p>	<p>回答担当課:福祉課(健康福祉部長)</p> <p>前文等の事前意見としていただきましたが、「基本目標についての事前意見に対する回答」第3部会 3章No4で以下のとおり回答させていただきました。</p> <p>地域共生社会の実現を目指すための方向性については、第三次地域福祉計画で示しております。さらに詳細については、福祉分野の各個別計画で示しているところです。</p>
	支え合い、かかわり合い、だれもが健康で活躍するまち			
30	27	4 3-3	<p>機関医療である千曲中央病院をはじめ市内のクリニック等医療供給体制は市民の需要・要望に応えられる状況にあるのか。今年6月に公表された「市民意識調査」によれば、市政にとって保健・医療の重要度は高いが、95.2%(重要78.2%、やや重要17.0%)に達し、さらに市政への要望も保健・医療がトップで41.4%である。そして、市政への不満ではトップ5に保健・医療となっている。このような状況をどのように考え、分析するのか、もう少し丁寧な説明が必要と思う。</p> <p>特に、①現状と課題で何がそうさせているのか、市民の生活意識の問題か、医療機関の問題か、市医師会等の意見聴取を含め丁寧な説明が必要と思う。</p>	<p>回答担当課:健康推進課</p> <p>前文等の事前意見としていただきましたが、「基本目標についての事前意見に対する回答」第3部会 3章No29で以下のとおり回答させていただきました。</p> <p>市として、医療にかかわる市民のニーズや実態を把握しておくことは重要と考えますので、必要に応じて調査、分析を行ってまいります。医療体制については、国・県の医療計画、地域医療構想との整合を図りつつ、推進していくことが求められておりますのでご理解ください。</p>
	【保健・医療】いつでも適切な医療を受けられる安心のまちをつくる			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
31	27	4 3-5	<p>障害や不登校を含め、交流できる場がないに等しく、協力者や空家などを活用し、支援団体を促進できないか？  また、早期治療の促進は、なされているか？  ※学習者が自宅か養護学校の選択肢しかないのは手狭だと感じる。  ※給食だけ食べて単位になるのも学習に対する保障がない！</p>	<p>回答担当課：福祉課</p> <p>[福祉課]  障がいの分野では、就労系サービス・生活介護提供事業所や地域活動支援センターなど日中活動できる場や居場所としての機能も有する場を確保し、アウトリーチの視点も取り入れながら相談支援を通じて早期対応、早期支援につなげられる仕組みを構築し進めております。また相談支援の中で、医療の必要な方へは、保健センターなどと連携しながら、利用促進に向けた啓発、案内等を行っているところです。</p> <p>[こども未来課]  子育て支援センターは、障害の有無にかかわらず、主に就学前のお子さんとその保護者が気軽に遊んだり、保護者同士の情報交換や交流の場となっています。また、保護者からの育児相談等にも対応しています。</p> <p>[教育総務課]  学校においては、その子の個性や特性に応じた多様な学びの場の保障ができるよう努めています。</p> <p>[健康推進課]  乳幼児健診(3か月、7か月、10か月、1歳6か月、2歳、3歳)で発達障害などの早期発見につとめ、関係機関と連携しながら支援につなげています。</p>
	<p>【障がい者福祉】その人らしさを認め合い、みんなで支えるまちをつくる</p>			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
33	28	4 4-1	質問 エシカル消費(倫理的な消費)とはどういうことでしょうか。	回答担当課:産業振興課 エシカル消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・環境に配慮した消費行動。消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解消を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うことです。 例示を使い、わかりやすく表現するよう努めます。なお、冊子作成時に注釈をつけます。
	【商工業振興】多様な産業の活性化を図り、持続可能な産業への改革を目指す			
34	28	4 4-2	地場農産物や栽培品の県外へ向けた認知を含めた広報の反応は、どの程度あるのか？ ※高級品を取り扱う通販サイトへ出品して、認知してもらう方法は有効です。 ※発信と共に情報を受け取る側の状況を把握できなければ、結び付かないと思います。	回答担当課:農林課、(観光交流課) 市の主要農産物である「あんず」は、一昨年からプレミアムハーコット「杏月」をブランド化して販売しています。老舗高級果物店の「新宿高野」で取り扱っていただくことで、テレビ等のメディアで取り上げていただくなど自然と注目を集め、あんず全体の価値の向上につながっております。
	【農林業振興】地域の特性を活かした農業振興と、森林資源の多面的活用を目指す			
35	29	4 5-1	棚田・姨捨や古墳などの歴史や名所について、小中学校で習っていないという声もあり、重要さに対する手薄さを感じます。 観光を含め、遠足など体験型の取り組みを促進することで、記憶に残る方法を拡充してほしい。	回答担当課:歴史文化財センター 児童・生徒が地域を知る取組みについては、2-2-1-(1)「ふるさと」に誇りを抱く教育の推進、2-2-3-(2)地域の伝統文化や歴史遺産に触れ、学ぶ環境づくりにより進めてまいります。
	【歴史・文化財】歴史・文化的遺産の保全・活用を進め、文化都市を形成する			
36	29	4 5-3	地域に伝わる祭りなどの伝統行事について、「自治会又は保存会などと行政が協力し～」の行政の協力内容についてどのようなことが考えられるか。自治会(区)は保存会に補助金を出し、保存会はメンバーからの会費を徴収して活動している。第5章 108ページ5-3[伝統文化]の市(行政)の役割には「伝統行事の伝承活動を支援する」とあるが、具体例等の記述ができないか。	回答担当課:歴史文化財センター 同様のご意見に対し、「基本目標についての事前意見に対する回答」第2部会 第5章No2で、下記のとおり回答しております。  伝統行事等の民俗文化財については、調査を行い市指定文化財として保存を図ります。 協働事業提案制度や第3次地域づくり計画により、市民と市が協働で保存に向けた取組みを行います。  『各主体に期待される主な役割』へは具体例を記述しておりませんのでご了承ください。
	【伝統文化】伝統的な行事や生活文化を次代に伝承する			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
37	29	4 5-3	<p>第二次千曲市総合計画には、5-4に郷土料理を伝えていく、と大きな項目にありました。</p> <p>第三次素案には、5-3伝統文化というところに集約されているのだとわかりました。</p> <p>5-3の伝統的な行事や生活文化を次代に伝承するという文章に千曲市が今までも、とても大切にしている郷土食という文言を是非明記していただきたいです。</p> <p>例えば、「伝統的な行事や郷土食などの生活文化を次代に伝承する。」</p>	<p>回答担当課：歴史文化財センター</p> <p>郷土食も含めた、地域に伝わる生活習慣や遊び、民話や方言など次代に伝承すべきものを「生活文化」としてまとめました。</p>
	【伝統文化】伝統的な行事や生活文化を次代に伝承する			
38	29	4 5-5	<p>このパラグラフは第二次計画では基本目標の2「安心して子育てができ、のびやかに育ち学べるまち」から「多文化共生」に移したもので理解できるが、外国籍市民の多様な文化との共生のみならず、国内移住した千曲市民の多様な文化の理解・尊重を盛り込んだ内容にし、千曲市をアピールしたらどうか</p>	<p>回答担当課：生涯学習課</p> <p>同様のご意見に対し、「基本目標についての事前意見に対する回答」第2部会 第5章No4で、下記のとおり回答しております。</p> <p>外国文化への理解不足から生じるトラブルは言葉の違いもあって頻繁に発生していますが、国内他地域からの転入者（婚姻による引っ越しを含む）とのトラブルは比較的少ないと認識しています。</p> <p>人口減少による地域活力の衰退が叫ばれる中で、移住者への歓迎の気持ちを市を挙げて表すことは大切ですが、近隣者とうまくやっていくという生活の場面における問題は、文化の違いよりも「よそ者」に対する先住者のおごりなどの排他的な意識にあると思われます。</p> <p>そうした問題の解決を含め、移住定住の担当部署において対応するのが望ましいと考えます。</p>
	【多文化共生】個性や互いの文化を理解し、共に生きるまちをつくる			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
39	30	4 6-1	<p>持続的に発展するために、情報技術と脱酸素を促進することが重要です。 安定的な産業を支える大前提が「電力」で、火力と原子力はSDGsの観点から、低減せざるを得ない中で、新方式の電力開発と、気候変動に強い「電子農業」の着手を先駆けることで、注目される在り方も必要ではないでしょうか？</p>	<p>回答担当課：環境課、農林課</p> <p>[環境課] ご意見のとおり、脱炭素社会の実現に向けて、「電力」は重要なカギであると考えます。エネルギーミックス(電源構成)において、再エネを最大限活用しその比率を高めること、また、二酸化炭素を排出しない電力の開発は当面の目標・課題であり、各国で研究が進められています。 私たちは、一人ひとりが今ある技術で取組んでいくことが必要であり、基本目標編では、太陽光発電等の導入に努めることを掲げています。</p> <p>[農林課] 気候変動に強い農業に関しては、葉物野菜の植物工場などが注目されておりますが、本市では建物内での菌茸の栽培が盛んで主要作物の一つとなっております。</p>
	【地球環境保全】一人ひとりが地球を大切に作る社会をつくる			
40	30	4 基本7	<p>交流型の意見交換会が少なく、あったとしても行政への反映が行き届かないことが、過去には多くあった。 この第3次からは、行政も関わって市民からの提言書を提出する所まで、引き上げることをしてほしい！ このくらいしないと、実感がないと思う。</p>	<p>回答担当課：市民協働課</p> <p>新規施策として、様々な個人や団体同士の情報共有を促進し、活発な市民活動の起点となる「場づくり」を進める内容を7-3-1(P134)に記載しています。</p>
	一人ひとりが輝く、協働でつくるまち			
41	31	4 7-1	<p>性別に関わりなくとあるが、それは機会や処遇など社会的条件の範囲で、捉え方や体質的な特徴は明らかに違うことを理解しているだろうか？ 認め合った上で補って歩まなくては、能力を発揮することは難しい。この性差が家庭での混乱の元になっていることが多い。 ※新婚時期に冊子や講習会で知らせる方法もある。</p>	<p>回答担当課：人権・男女共同参画課</p> <p>本文における「誰もがお互いにその人権を尊重」することが、男女それぞれの捉え方や体質的特徴を認め合うことにつながると考えております。 また、誰もが、それぞれの特性を踏まえ、互いに補い合うことが、性別にかかわらず、自らの意思であらゆる分野に参画し、その個性が発揮できることにつながると考えております。</p>
	【男女共同参画】多様性を認め合い、自分らしく輝ける社会をつくる			

番号	ページ	番号	質問・意見	策定委部会・事務局回答
	項目			
42	32	横断1 ②	地域における多文化共生の推進で、外国人材の受け入れや活躍について記載してあるが、具体的には、どういったことを盛り込んでいるか？ ※不当労働などが明るみになっている事例もあり、本当に協働できる方法はあるか？ ※言葉や文化を伝え合える交流の場などを活発化させることが、近道なのかもしれない。	回答担当課：生涯学習課・産業振興課 [生涯学習課] 労働力人口が減少する中で、千曲市では大きな企業を中心に外国人材の雇用が進んでいます。 来日する外国人の生活面における支援として、日本語教室を開催しています。 また、市民団体との協働事業として、生活相談を受ける体制づくりも始めています。 交流の場としては、在来外国人が集まる千曲万博が、その役割を果たしていると考えています。  [産業振興課] 4-1【商工業振興】の4-1-1(5)産業人材の確保・育成支援において、外国人材の受入に関し、関係機関と連携し支援するとしています。
	誰もが活躍する地域社会の推進			
43	33	横断2 ①	見出しに「デジタル化を一步步」とあるが、文言を「着実に」か「促進して」にしないと、遅過ぎて時代の流れに付いていけないように感じられるので、修正してほしい。	回答担当課：総合政策課 ご意見のとおり、「デジタル化を一步步」を「デジタル化を着実に」に修正します。
	地域におけるSociety5.0の推進			
44	33	横断2 ①	地域のDX推進に関する内容について、情報通信で手続の効率化を説明しているが、本来は蓄積された情報(big data)から見えなかった問題を解決することが目的なのに、その内容が伝わってこない表現になっている。	回答担当課：総合政策課(情報政策課) データやデジタル技術を活用し、市民の生活環境の変革、地域の課題(問題)解決について表記されていると考えます。
	地域におけるSociety5.0の推進			
45	33	横断2 ①	GIGAスクール構想は、児童や生徒達が共に学び合いながら、体験を通じた積極的学習(active learning)に結び付ける手段であることを明記してほしい。	回答担当課：教育総務課 GIGAスクール構想とは明記してませんが、P61 2-2-1(1)5つ目の「多様な学び方」に含まれます。
	地域におけるSociety5.0の推進			